

THE NEW BMW M5





本物は、飾られた表現を必要としないものです。どんなに高い資質をもっていようと、どんなに熱いスピリットを秘めていようと、それを主張する言葉は少なく、静かに本物ならではの価値を語ります。BMW M5、その端正なスタイリングに付した『M』の一文字は、このセダンがサーキットでの栄光を身につけていることを表現しています。このモデルには、過酷なレース・シーンを経て実証された革新的なコンセプトやアイデア、そしてテクノロジーのすべてがフィードバックされました。ステアリングを手にしたその瞬間から、感じることができるモータースポーツの息吹き。レーサーだけが体験してきたドライビングの醍醐味を、存分にお愉しみてください。研ぎ澄まされたハイパフォーマンスを、さりげなく味わえる特別仕立ての高性能セダン。BMW M5は、いま新たなMパワー・エンジンを搭載して、走り
の魅力をさらに大きく進化させました。

カタログ中の記載及び写真には、日本仕様と異なるものもあります。また一部オプション、特別注文も含まれます。



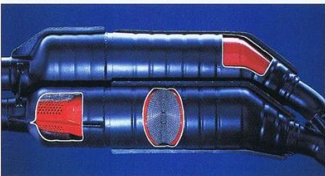
情熱が生み出したもの。

スポーツカーとして数々の栄光を手にした、M5。もはやライバルの存在が認められないこのモデルにも、私たちは一切の妥協を許しません。1989年、1990年、1991年…M5は、多くの専門家から最高の賞賛を受けてきました。たとえば、ドイツの「Sportauto」誌はこの車を「No.1スポーツ・サルーン」に、イギリスの「What Car?」誌は「ベスト・パフォーマンス・カー」に、アメリカの「Road & Track」誌は、「ベスト・スポーツ・セダン」に選出しています。それにもかかわらず、BMWが現在最高と認めるテクノロジーだけを結集して新たなモデルチェンジを遂げた最新の「M」パワー、M5。それは、世界で最も厳しい私たち自身の規準に従って生み出されました。

Mの伝統を継承するニューエンジン モータースポーツにおけるBMWの伝説的なモ

デルとして知られるM1。その流れを継承しながら、いっそうの高性能化を図った新しいMパワー・エンジンを、M5は搭載しています。このエンジンの開発においてモータースポーツ社のエンジニアにあたえられたいくつかの課題は、いずれも極めて要求度の高いものです。そのひとつは、エンジンのすべての性能をさらに磨きあげ、全く新しいトルク曲線をあたえることでした。この目的に基づいて、エンジンのストロークとボアがともに変更され、排気量は3.8ℓに増大されています。また、低中速域におけるトルクを増大させるため、インテーク・システムにおいては優れたレゾナンス・コントロール(共鳴過給効果)を実現。最高出力340ps/6,900rpm(DIN)、最大トルク40.8kgm/4,750rpm(DIN)という数値からも、新しいMパワーの優れた動力性能をご想像いただけるでしょう。さらに、高回転型エンジンでありながら、1,800rpm以上の全回転域で30.6kgmの高トルクを発揮するなど、扱いやすさについても十分な配慮がなされています。

すばやくウォームアップして、優れた排気ガス制御を実現するメタル製3元触媒コンバータ。排気ガスの背圧を減



少させ、さらにパワーとトルクを増大する効果も。

エンジン制御に最新のDMEを採用

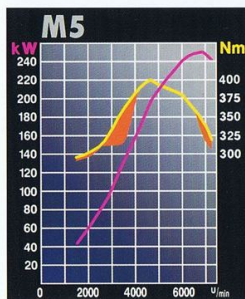
優れたエンジンの性能を存分に引き出すために、それを制御する頭脳にも最新のテクノロジーを導入。回転数と温度、大気圧、外気温などを常にチェックして、エンジンをコンピュータ制御するDME(デジタル・モーター・エレクトロニクス)を採用しています。さらに、吸気システムにはレゾナンス・コントロール・システムを装備。インテーク・マニフォールド内に設けたフラップによって、インテーク・パイプ長を3段階にコントロールし、低回転域におけるトルクをさらに増大させています。また、エンジンをすばやく最適な温度にウォームアップするとともに優れた排気ガス制御を実現する、3元触媒コンバータやO₂センサーを採用。DMEとともに、クリーンな排気ガスと優れた燃費効率を実現しています。

スポーティにチューニングされたサスペンション

M5のパフォーマンスは、エンジン性



BMWモータースポーツ社のエンジニアたちは、最先端テクノロジーを投入して伝統のMパワー・エンジンの性能をさらに向上させることに成功しました。最高出力340ps/6,900rpm(DIN)、最大トルク40.8kgm/4,750rpm(DIN)。



さらに優れたトルク曲線をレゾナンス・コントロールによって実現。わずか1,800rpm時に30.8kgm(300Nm)のトルクを発揮し、最高では4,750rpmで40.8kgm(400Nm)を記録。影が付けられた部分は、吸気システムにおける3段階レゾナンス・コントロールの卓越した効果を示している。

能だけがもたらすものではありません。

BMWモータースポーツ社のエンジニアは、そのサスペンションにもより高度な性能と安全性をあたえました。前後のアクスルにほぼ50対50という理想的な重量配分を実現するとともに、フロントアクスルにダブルジョイント・スプリング・ストラット、リヤアクスルにセミトレーリング・アームを採用。さらに、25%ロックング・アクション付きLSD/リミテッド・スリップ・デファレンシャルを備え、いかなる走行状態においても、エンジン・パワーを確実にホイールにまで伝え、加速時には最適なホイール・グリップを生み出すことによって、スリップを最小限に抑えます。さらに、道路状況に応じて最適なサスペンシ



ンの固さを自動選択するEDC(アダプティブ M サスペンション)を採用。S(スポーツ)とP(スペシャル・プログラム・チューニング)の2種類のプログラムを選択することができ、あらゆる状況で快適な乗り心地とともに、M5ならではの強大なパフォーマンスを存分に生かしたドライビングを実現しています。

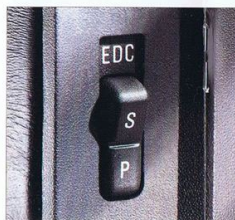
強力なブレーキによって高められたアクティブ・セーフティ Mパワー・エンジンの強大なパワーを受け止めるため、フロントには大径ベンチレーテッド・ディスクブレーキを採用。高速走行中のハード・ブレーキングでも、確実な制動力を発揮して、高い安全性を確保します。さらに、BMWモータースポーツ社がM5のために特別に開発した5スポーク・ライトアロイ・ホイールは、ブレーキングによって過熱した空気をホイールの回転によって排出するブレード状のデザインにより、ブレーキディスクを効果的に冷却します。もちろん、フルブレーキング時のホイール・ロックを防ぐ、4センサー式のABS/アンチロック・ブレーキング・システムも装備。M5のダイナミックなスポーツ走行を安心してお楽しみいただける、高い安全性を実現しています。

M5の卓越したパワーを存分に生かす。理想的なサスペンション。あらゆるドライビングと道路状況に対してダンパーは自動調整され、安全性、パフォーマンス、そして快適性の高次元なバランスを実現。



サーキットで鍛えられたM5の走り。

BMWがニューモデルを開発する際には、莫大な資金と歳月を投入して、徹底的なクオリティ・チェックを行います。M5にも、以下のような厳しい走行テストが実施されました。たとえば、北極圏での耐寒テストや、アメリカのデスバレイでの耐熱テスト。凍りつくように過酷な気象条件のもとで、あるいはテストドライバーが交替しなければテストを続けられないほどの灼熱の地で、BMWはその真価を問われます。さらに、頻繁に渋滞が発生する都会での走行を想定したテストでは、ストップ&ゴーを繰り返す実験が行われます。実際の使用状況に近いこのテストも、BMWの厳しい規準をクリアするまで徹底的に続けられます。



M5は「ニュルブルクリンク・パッケージ」サスペンションを標準装備。EDC(アダプティブ M サスペンション)をPモードに切り換えるだけで、ニュルブルクリンク・サーキットに合わせたサスペンション・セッティングを再現する。特別に強度を高めたリヤ・アンチロール・バー、255/40ZR17リヤタイヤ、Mテックニック・アロイホイール、特別にチューンされたサーボトロニック・パワーステアリングとともに、モータースポーツの醍醐味を満喫できる高性能を実現。

そして、走行テストのハイライトはニュルブルクリンク・サーキットで行われる1万キロノンストップの耐久テストです。

通常走行に比べて、車に20倍から30倍ものストレスをあたえるこのテストは、各パーツの消耗度を調べるにも絶好です。BMWの開発スタッフにとって、このサーキットは

最高の研究所となっています。このような過程を経てM5は鍛え抜かれ、完成度を高め、高度な信頼性と世に送り出されました。国際的に有名なドライバー Johnny Cecotto は、こう語っています。「M5は市販車の中でもっともエキサイティングな車だ。しかも、その完璧なハンドリングによって、どんな時にも安全そのもののフィーリングをあたえてくれる。」



モータースポーツの世界へようこそ。ニュルブルクリンクのエキスパートたちによって鍛え上げられたM5は、1周20.832kmのサーキットを駆け抜けるドライバーと同じモータリングの喜びを、オーナーにもたらし。



すべてに完璧を求めた車。

熟練した職人が生み出すクオリティ M5は、M1を始めとする数々のレーシング・マシンを世に送り続けてきたBMWモータースポーツ社で製造されています。そこは、秒刻みのスケジュールに追われる通常の自動車製造ラインとはまったく別の世界であり、約100名のスペシャリストたちが、時間と手間を惜しむことなく高い品質と信頼性を誇るMシリーズ車を生み出しています。その中でもM5は、ほとんど“手造り”に近い状態で生産されています。

メカニックや、パネル・内装・塗装などの専門家は自分の仕事に誇りを持ち、どんな些細なミスも許すことはありません。M5は、こういったスペシャリストたちがつくる総合芸術作品なのです。

特別のエンジン工房 M5の高性能パワーユニットは、ミュンヘンにある特別のエンジン工房で組み立てられています。直列6気筒DOHCエンジンの6本のピストンは、すべて熟練したメカニックの手によって磨き上げられ、誤差範囲わずか100分の1グラムという高精度のバランスを達成しています。さらに完成したエンジンは温度、湿度、気圧などを任意に設定できるテストベンチ室で厳しいチェックを実施。このテストに合格して、その性能を保証されたものだけが次の組み立て工程へと送られることになります。

BMWスタイルによるボディ製造ライン レーシング・マシンに匹敵するほどの強大なパワーを誇るM5。その高性能と世界最高レベルの安全性を実現するための高剛性ボディは、世界でもっとも先進的な製造ラインを持つ、BMWのディンゴルフィン工場に製造されています。

徹底した品質管理 私たちの品質管理は必要以上に厳しすぎる、という人もいます。しかし、BMWにとってクオリティは最優先されるべきものであり、決して妥協することのできないものです。BMWのエキスパートたちは、細目にわたるチェック・シートに基づいて、徹底した品質管理を行います。たとえばボディの専門家は、パネルワークのほんのわずかなキズも見逃すことはありません。



塗装にも完璧を求める、BMWモータースポーツ社のエキスパート。完成後のボディは細部にわたってチェックされ、そのクオリティを保証された車だけがオーナーのもとへと届けられる。



すべての情報を素早く読み取ることができ、コントロール類も操作性を十分に考慮した配置になっています。また、ワンタッチで理想的なドライビング・ポジションが得られるメモリー付電動フロント・スポーツ・シート、エアバッグを内蔵したレザー・ステアリングなど、スポーティなドライビングを快適に楽しむための装備を満載しています。さらに、M5に搭載された先進のレクトロニクス・システムは、ドライバーに必要な情報を的確に伝えます。たとえばアクティブ・チェック・コントロールは、ライト切れやオイル不足などの情報を、オンボード・コンピュータは道路の凍結警告など走行時に有用な情報を提供します。オーダーメイド感覚のオプション・バリエーション M5では、さまざまな内装、塗装およびオプション装備のバリエーションをご用意しており、真に個性的な1台を手にしていただけます。

新開発の5スポーク・ライトアロイ・ホイール。大型の開口面とフレッド状のデザインによって、ブレーキディスクを効果的に冷却。安全性をさらに高めている。

ラグジュアリー・サルーンとスポーツカーの資質をあわせもつM5。5人の乗員がゆったりとくつろげる空間、理想的なドライビング・ポジションが得られる電動スポーツシート、最高品質の素材を使って丹念に仕上げたインテリアなど、セダンに求められる最高水準の快適性を実現。

すべてのM5のクオリティを保証する最終テストドライブ 完成したすべてのM5は、1台1台25キロのテストドライブを実施。最終品質管理を担当するエンジニアが自らステアリングを握り、実際の使用状態での最終テストを行います。エンジン、トランスミッション、サスペンション、シート、コックピットなど。

すべてが、妥協することなく細心の注意をもってチェックされます。

スポーツカーでありながら快適なインテリア M5は、ダイナミックな走りを楽しむスポーツカーでありながら、セダンとしての快適な居住空間をもあわせ持つ車です。人間工学に基づいて設計されたシートには、すべて最高品質の素材を使用。ドライバーを包みこむようにレイアウトされたコックピットは、



人間工学に基づいて、機能的にレイアウトされたM5のコックピット。オートマチック・エアコンディショナー、HI FISIスピーカーシステム、オンボード・コンピュータなど、充実の標準装備を採用。

ボディカラーは、新たにムゲロレッド、アーヴスブルー・メタリック、デイトナバイオレット・メタリックを加えた10色。内装は、クロス(一部レザー張り)、レザー、フルレザー(インストルメント・パネル、ルーフライニング、センターコンソールのフルレザー仕様)の3種類からお選びいただけます。

高性能車に求められる最高水準のパッシブ・セーフティ M5は、今日のモータリング・テクノロジーが提供するもっとも高度なパッシブ・セーフティ(受動的安全性)を実現しています。万一のアクシデントに際して衝突エネルギーを効果的に吸収する前後のクラッシュブル・ゾーン。低速度での衝突による損害を最小限に抑える、衝撃吸収ユニットや自動復元バンパー。そして、乗員を保護する強固なパッセンジャー・セルによって、ハイパフォーマンスカーに求められる安全性に対する確かな答えを提示しました。



STANDARD EQUIPMENT

エンジン

3.8ℓ 縦置き水冷直列6気筒DOHCエンジン、24バルブ軽合金シリンダー・ヘッド、クロスフロー式ベントルーフ形燃焼室、7ベアリング・カムシャフト、12カウンターウェイト・クランクシャフト、トーションバル・ダンパー付クランクプリー、エンジンオイル・クーラー、2スピード電動ファン付高性能ラジエーター、DME/デジタル・モーター・エレクトロニクス(ホットワイヤー式エアフロー・メーター、ダイレクト・イグニッション・システム、フルシーケンシャル式燃料噴射装置、加速した後の停止時アイドリング・スピードコントロール機能、オーバーランを防ぐフューエルカット機能を装備)、3ステージ・レゾナンスコントロールおよび各シリンダー毎に独立したスロットル・バタフライ、マルチセクション・エキゾースト・マニホールド、ポリッシュ・テールパイプ付ツインパイプ・ダブルチャンバ採用の高耐久性能システム、メタル製3元触媒コンバータ(2列配置)、およびヒーター付O2センサー、無鉛プレミアム・ガソリン仕様。

トランスミッション/サスペンション

フロントエンジン/リヤドライブ、フロントおよびリヤアクスルの50:50重量配分(空車時)、強化シングルプレート・クラッチ(ダイヤフラム・スプリング)、5速マニュアルトランスミッション、ダブルマス・フライホイール、リミテッド・スリップ・デファレンシャル(25%)、ダブルジョイント・スプリングストラット・フロントアクスル、正確なリヤホイール・ジオメトリコントロールのためのスモール・ラテラルロッド付スリーブバック角13のセミトレーリングアーム・リヤアクスル、ニールブルクリンク・サスペンション・セッティングを実現するEDC(アダプティブMサスペンション)、フロントのツインチューブ・ガスショックアブソーバー、リヤのレベル・コントロール・システム(自動車高調節装置)、速度感応型パワーステアリング(サーボロニック)、リーチ調節機構付電動ステアリング・コラム、ノンアシスト・クラッチ&ブレーキパッド、ベンチレーテッド・ディスクブレーキ、フィスト・キャリパー、ABS(アンチロック・ブレーキ

ング・システム)、235/45ZR17フロントタイヤ、255/40ZR17リヤタイヤ、Mテクニク・ライトアロイ・ホイール/8J×17(前)/9J×17(後)。

ボディ

4ドア・サルーン、オールスチール・モノコック・ボディ、高剛性セーフティ・セル、コンピュータでプログラムされた形状変化特性を持つフロント&リヤ・クラッシュバル・ゾーン、一体型ルーフ・クロスバー、強化されたフレームに囲まれた燃料タンク(タンク容量80ℓ)、防錆処理されたスチール・パネル(折返し部)、アンダーコート、内側をプラスチックでカバーされたフロントホイール・アーチ、6年間腐食保証(毎年定期点検を条件とする)。

エクステリア

4灯式丸型ヘッドライト、前後衝撃吸収構造のフロント&リヤバンパー(4km/h以内)、ボディと同色仕上げのドアミラー、フロントスポイラーおよびリヤ&サイドスカート(ボディとコントラスト色)、リヤスポイラー、メタリック塗装、セミコンシールドタイプのフロントウインドー・ワイパー、後端から開くエンジンフード、カバーされたフロント&リヤ牽引フック、ガスプレッシャー式ダンパー付エンジンフード&トランクリッド、接着式フロント&リヤウインドー、グリーン遮熱ガラス、クラッシュセーファウインドー、グリーン遮熱ガラス、クラッシュセーファウインドー、シャドーライン・ペイント。

インテリア

ロック付グローブ・ボックス、シフトレバー機の収納トレイ、ペロア・フロントアカーベット、アームレスト一体式ドアライニング、ファースト・エイド・キット(助手席下側)、トランクルームのラゲージネットおよび小型収納ボックス、トランクルーム容量460ℓ(VDA規格)、トランクルーム内のツールボックスに収納された非常停止表示板、Mテクニク・フットレスト、エアバッグ内蔵レーザーステアリング、レザー仕上のシフトレバー&ハンドブレーキ、電動調節メモリー機能付Mテクニク・スポーツシート(フロント)、

リヤヘッドレスト、収納ボックス付リヤ・センターアームレスト、スキーバッグ、Amaretta® スエードと組み合わせられた高級シート内装、フロントシートの前後移動に合わせて自動調節されるシートベルト・アンカー、エルゴノミック・リヤシートベルトシステム、電動リヤウインドー・ローラーブラインド、手動リヤ・ドアウインドー・ローラーブラインド、自動防眩ルームミラー、シートヒーティング(フロント/リヤ)。

エレクトリック・システム

エリプソイド・ロービーム・ヘッドライト/フォグランプ、電動ヘッドライト光軸調節システム、リヤフォグランプ、速度感応式間欠/接触圧コントロール・フロントウインドー・ワイパー、サービスマスター・インジケータ、アナログ表示の速度計/タコメーター/燃料計/クーラント温度計/エンジンオイル温度計(赤色指針)、メーターパネルに26項目の機能を表示するアクティブ・チェック・コントロール、デジタル・ディスプレイ・トリップメーター、ステアリング・コラムからリモートコントロール可能な第4世代オンボード・コンピュータ、外気温警告チャイム(3度以下)、時報チャイム、照度コントロール機能付ディスプレイ、オンボード・コンピュータからの情報は選択してチェック/コントロール・ディスプレイに表示可能、照明付リヤシグナライター、電動ドアミラー、ヒーター付ウォッシュャーノズル/ドアキー・シリンダーロック(運転席側)/ドアミラー・リヤシート用フレッシュ・エアグリル、シフトノブのシフトパターン照明、残光照明機能付カーテイスライト、エンジンルーム・ライト、フロントのマップ・リーディングライト、照明&メイクアップミラー付サンバイザー、フロント&リヤの電動パワー・ウインドー、ダイバーシティ機能付リヤウインドー・プリント式アンテナ、リヤウインドー・デフロスター、オートマチック・エアコンディショナー、オートマチック・リヤサキュレーティング・エア・コントロール、自動換気システム、AM/FMカセットステレオ、HiFiスピーカー・システム。

SPECIFICATIONS

M5

主要諸元	
●車種記号	M5
	4ドア 左ハンドル
型式	E-M5H
●寸法	
全長 mm	4,720
全幅 mm	1,750
全高 mm	1,390
ホイールベース mm	2,765
トレッド(前) mm	1,475
トレッド(後) mm	1,490
●重量・定員	
車両重量 kg	1,680
車両総重量 kg	1,955
定員 名	5
●性能	
最小回転半径 m	5.5
●エンジン	
型式	38 6S
種類	水冷直列6気筒DOHC24バルブ
総排気量 cc	3,795
圧縮比:1	10.5
最高出力 ps/rpm(DIN)	340/6,900
最大トルク kgm/rpm(DIN)	40.8/4,750
燃料供給装置	デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME)/電子燃料噴射装置
燃料/タンク容量 ℓ	無鉛プレミアムガソリン/80
●動力伝達装置	
クラッチ	乾燥単板ダイヤフラム油圧式
トランスミッション	5速マニュアル
●駆動装置	
変速比(1速)	3.51
変速比(2速)	2.08
変速比(3速)	1.35
変速比(4速)	1.00
変速比(5速)	0.81
変速比(後退)	3.71
最終減速比	3.91 25%LSD
●操向装置	
ステアリング形式	リサキュレーティングボール式/サーボロニック速度感応式パワーステアリング
●緩衝装置	
前輪	ダブルジョイント・スプリング・ストラット式コイルスプリング
後輪	セミトレーリング・アーム式コイルスプリング
●制動装置	
主ブレーキ形式(前)	ベンチレーテッド・ディスク
主ブレーキ形式(後)	ベンチレーテッド・ディスク
制動力制御装置	ABS
ブレーキ倍力装置	真空倍力式
駐車ブレーキ形式	機械式(内部拡張式)
●タイヤ/ホイール	
タイヤ	235/45ZR17タイヤ(前)、255/40ZR17タイヤ(後)
ホイール	Mテクニク・ライトアロイ・ホイール8J×17(前)、9J×17(後)

●本仕様は予告なく変更することがあります。1993年3月1日現在。

●本カタログに記載のデータは、メーカー公表値のため運輸省審査値と異なる場合があります。

●本カタログに記載の諸元データ及び写真はヨーロッパ仕様のため、日本で販売されるモデルとは細部で異なる場合があります。

●本カタログ中の記載事項及び写真の著作権は、ドイツBMW AGおよびBMWジャパンに帰属します。無断転載を禁じます。

THE COLOUR RANGE



274
ムゲロレッド

218
アルビンホワイト

668
ブラック

181
ダイヤモンドブラック
(メタリック)

237
グラニットシルバー
(メタリック)

252
カリブソレッド
(メタリック)

266
ラグーングリーン
(メタリック)

276
アークスブルー
(メタリック)

244
スターリングシルバー
(メタリック)

283
デイトナバイオレット
(メタリック)

0475
クロス/アマレッタ
ブラック

0476
クロス/アマレッタ
シルバーグレー

0312
レザー
シャンパン

0318
レザー
ブラック

0417
レザー
ライトシルバーグレー

レザー/ブラック
クロスとの
組み合わせ¹⁾

レザー
ライトシルバーグレー
クロスとの
組み合わせ¹⁾

バッファローレザー
アンソラジット²⁾



メタリック塗装はスタンダード仕様、レザー内装はオプション。フロント・スポイラー、サイドシル、リヤ・エアダムは、ボディ色とのツートン・カラー仕上げとなります。ボディカラー、内装色、および素材の組み合わせに関しては、お近くのBMWジャパン正規ディーラーにおたずねください。

Amareta®

1) 特別注文のみ。その他のレザーとの組み合わせは可能。 2) 特別注文のみ。

印刷の色合いは実際とは異なる場合もありますので、お近くの正規ディーラーにてお確かめください。記載事項は予告なく変更することがあります。

